

# 竹取物語新聞

第209号 2023年10月29日  
発行：NPO 法人森林ボランティア  
竹取物語の会

## 「里山楽校 檜人工林間伐実習」支援

10月5日、枚方市主催「里山楽校」講座で檜人工林の間伐体験を支援しました。指導の主体は大阪森林組合の原田様、寄瀬様のお二人です。枚方市から山森様、江守様の引率があり、受講生は19名です。竹取代表小出さんが檜人工林に案内。

大阪森林組合の原田様が、森林・林業の現状、樹木整備の必要性を説かれ、又野活檜人工林の現況の説明がありました。樹冠長率（樹冠長÷樹高）が30%に満たない木が多く風雪に弱い状況だそうです。50%を超える状態が良好だそうです。その他、日頃聞かれない話が多く勉強になりました。

そしてお二方の指導で間伐に入ります。10m四方の場所を定め（標準地・測定間伐法）その中の密集具合・木の状態等保全に不適な2本の檜が選ばれました。

倒す方向を定め受け口を作ります。水準器で地表と

平行にノコギリを入れる緻密なノコギリ作業まで教わりました。意外と感覚と現実の平行感に相違があるようです。次に追い口を入れ倒します、檜の樹間が狭く枝掛りとなりなかなか倒れません、フェリングレバーを使用し木を回しなんとか倒す事が出来ました。倒した木を玉切り、枝払いを行い、平坦地まで運びます。一日完結が森林整備の原則です。昼からは参加者を二班に分けて間伐を行いました。私達の行っているロープで引倒す方法も取り、今日は6本の檜の間伐を行いました。

最後に小出さんから受講生に竹取の活動説明・基地の案内があり、竹炭のお土産を渡し講座を終了。受講生の皆様それぞれいい体験をされたと思います。通常活動日外の木曜日でしたが、小出様、杉谷様、牛水様、山脇(正)様ご苦労様でした。 (文 佐古 義則)



## 【スナップ報告】

① 10月1日



栗 拾



基地竹炭焼き

② 10月8日 第54回財産区竹林整備（野外活動センター内）

（9月27、28日、10月1日の3日間）



## 日本電音(株)里山活動

めっきり涼しくなり秋らしさ漂う10月11日)毎年の恒例行事として、日本電音(株)本社より5名の方々が竹取基地に会場されました。日本電音(株)本社は枚方バイパス洞が峠に近い枚方市招提に有り、電響機器、放送設備等の製造、販売されている会社です。2012年以降、本社敷地内に設置されている自動販売機の手数料の一部を当会の活動資金として永きにわたりご寄付戴いており、毎年里山が綺麗になるこの時期に、日本電音さんの新入社員研修の一環として、竹取基地で里山活動を実践されています。

ラジオ体操を実施後、本日の作業内容として、竹林間伐整備手順、注意事項をご説明。基地竹林内で浅尾さんが伐採竹を選定、玉掛けを担当、赤岩さん、林さんは玉切り寸法のメジャー表示、玉掛け支援、整理担当、私はチェーンソーで伐採及び玉切りを担当。日本電音の皆さまは当初伐採竹の枝切り及び整理をして頂いた後、伐採整備も体験。午前作業の最後は伐採済み竹を若手の皆さんが運搬車に回収、竹取基地玄関前に運搬整理して頂きました。この竹材は10月22日(野活)キャンプフェスティバル行事やクラフト作品

づくりに活用の予定です。

昼食時は久しぶりにヤカンで湯沸かしして頂き、皆さまと一緒に熱い珈琲を満喫、一時の健やかな時間を過ごさせていただきました。

午後は岩崎さんが中心に師匠役をして頂き、花器やプランタンなど竹の器製作に皆さまがチャレンジされ、一生懸命色々な道具を使いながら取り組んでおられました。クラフト作品が完成した所で竹取基地玄関前に集合、記念撮影後、本日の里山活動は終了いたしました。

本日ご参加戴いた日本電音(株)の皆さまと参加会員のお陰さまで竹林間伐整備と共にキャンプフェスティバル等の準備が出来ました。有難うございました。

(文 小出 哲男)



## 山田池公園フェスティバル(10月21日)

午前9時に集合して、竹取物語の会のブースの設営に取り掛かりました。

テントは既に組み立てられてあったので、テーブルや椅子を組み立て、物販用の竹炭や上村さんや矢吹さん力作のクラフト品を飾り、ブルーシートを敷いて、竹や檜丸太切り用の馬を組み立て、竹や檜丸太切りの準備、岩崎さんは竹の器作りの準備等々、開園10時に間に合うよう、忙しく立ち回りました。

周りを見ると、花のくらぶ・シニア自然大学森林文化科・シニア自然大学淀川自然クラブ・ゆうゆう自然クラブ・パークサポーターの会等のボランティアやふれあい動物園も忙しく準備に追われています。

私の担当は竹切り体験を主に檜の丸太切り体験です。来場者は合計で49名でした。下は4才位から小学校5年位迄が親子で参加してくれましたが、殆どの親子がノコギリ体験は初めての為、最初は戸惑っていますが、1/3程切ると少し慣れてきます。4才位の子供は一人で切るのは無理なので、お父さんやお母さんとの共同作業ですが、中には一人で最後まで頑張る子供もいて、感心させられました。

ただ、竹を切るだけでは、面白くないので、切った竹を小物入れとして、持ち帰ってもらいました。竹やヒノキの切粉の匂いを嗅いでもらいましたが、殆どの人が良い香りだと言ってくれましたが、中には鼻が詰まっているので、判らないという人もいました。

来場者の中には、岩崎さんの竹の器に興味を持たれ、プランター等を作りたいと言われたので、岩崎さんに作って貰い、渡したところ、非常に喜ばれました。次回は岩崎さんをお願いして、竹の器作りもしてはどうかと思います。



今回、檜の丸太切りは、丸太に節が多く、鋸も悪かったのか、私が切っても大変でした。物販の竹炭やクラフト品も、かなりの売上になったと聞いています。浅尾さんの馬のカラクリ玩具にも興味を持った子供たちがいましたが、展示方法を検討すれば、もっと子供たちの興味を集めることが出来るのではないのでしょうか？

少し肌寒い中で、フラダンスも披露されていましたし、キッチンカーも出ていましたが、コロナ前の賑わいには、少し足りないように思いました。その中で私達、森林ボランティア竹取物語の会のブースは賑わっていたと思います。

参加された皆さん、肌寒い中、お疲れ様でした。来年も頑張りましょう！  
(文 牛水 紀雄)

## 枚方市野外活動センターのキャンプ

### フェスティバル 2023 (10月22日)

8時半に基地に着くと小出代表がすでに資材を竹取の指定場所まで運び終わっていました。今年のキャンプフェスティバルは前日キャンプされた家族と本日予約の家族のみの参加とされていました。竹取の活動場所はいつもの緑の広場(キャンプ用テントも設置されていました)でなく、センター建屋の倉庫前の広場(以前製材していた場所)にイベント用テントを2張り設置頂いていました。

今年のプログラムは事前に全て予約されていて、竹取物語の会のプログラムは10:00~12:00の間「竹とあそぼクラフト体験」「竹間伐体験」13:00~13:30の間「丸太切り大会」となっていました。当会は8名が野外活動センターで他の活動参加者は基地に残り通常活動及び「竹間伐体験」の指導に当たりました。受付は大野さんがされ併せて募金活動もされました。募金1,200円集まりました(お礼に竹炭をプレゼント)。今回の参加者は全て小さい子供さん2~3名連れての家族(3~5名)でしたので、受付後は浅尾さん製作の「回転はしごくだりカラクリ」「馬のカラクリ」「クワガタのカラクリ」で遊んでもらった後に竹の器づくりや

ノコギリ体験をしてもらいました。参加者が多く途中竹の器づくり待ちの人が出てきましたので、ヒノキの皮むきも追加しました。昼食を取っている間にも、先ほど多くて出来なかったのでやりたいと戻ってこられた方が多く、丸太切り大会まで続けての指導となりました。「丸太切り大会」は5家族一斉の丸太切りとし、3位までは野外活動センター所長から豪華な賞品があり、当会からは会員手づくりの賞品〔竹炭(3位まで)・岩崎さん提供の竹の器・矢吹さん提供のどんぐりのストラップ(5位まで全家族)]を渡しました。大盛況のなか終了し、竹取コーナーへの参加者は15組58名でした。各体験参加者は(延べ22組87名)、クラフト体験 14組54名、竹間伐体験 3組14名、丸太切り体験 5組19名でした。

その他ツリークライミング体験、ダッチオープンでパン焼き体験のプログラムなどが開催されていました。寒くもなく汗もかかない快適な気候のなか終了しました。昨日の山田池公園フェスティバルにも参加された方も多くお疲れ様でした。  
(文 岩本 次男)



## 【スナップ報告】

### ● 10月15日 茶畑施肥



### ● 10月18日 山田中学校 里山体験



NPO 法人 竹取物語の会 R.5 年 11 月 活動予定表

		活動予定	特別な活動など	担当・段取りなど
.01	(水)	活動日	メタウォーター里山活動事前準備、 下草刈り	
.02	(木)			
.03	(金)			
.04	(土)			
.05	(日)	活動日	メタウォーター(株)里山活動&クラフト 指導	
.06	(月)			
.07	(火)			
.08	(水)	活動日	森のようちえんのいちご里山体験&クラ フト指導	[雨天15日(水)順延]
.09	(木)			
.10	(金)			
.11	(土)			
.12	(日)	活動日	ボーイスカウト枚方第8団里山体験、 篠竹伐採整備	
.13	(月)			
.14	(火)			
.15	(水)	活動日	基地竹林整備(チップパー活用予定)	
.16	(木)			
.17	(金)			
.18	(土)			
.19	(日)	活動日	第55回財産区竹林整備〔野活〕フィー ルド内(通常通り基地集合) 理事会	
.20	(月)			
.21	(火)			
.22	(水)	活動日	竹林整備、 竹炭材料、クラフト作品づくり	
.23	(木)			
.24	(金)			
.25	(土)			
.26	(日)	活動日	第28回フリーデー	
.27	(月)			
.28	(火)			
.29	(水)	活動日	12月行事事前準備 クラフト材料、作品づくり	
.30	(木)			